

審判員派遣報告書

派遣事業名	2025 年度第 6 回全国 U15 バスケットボール選手権大会	派遣期日	令和 8 年 1 月 4 ～ 6 日
報告者	平尾 翔汰朗	派遣先	京王アリーナ TOKYO

1 大会概要

大会名称	京王 Jr.ウインターカップ 2025-26	大会期間	令和 8 年 1 月 4 日～ 8 日
大会概要	各都道府県予選を勝ち上がってきたチーム及び JBA 推薦にて選ばれた男女各 5 2 チームがトーナメント形式にて争う大会		

2 担当試合 ※（試合内容は簡潔に書いてください）

日程	令和 8 年 1 月 4 日	会場	京王アリーナ TOKYO
審判クルー	CC:山岸 大輔（埼玉 A） U1:平尾（香川 A） U2:星野 和治（東京 B）		
担当試合	ULTIMATES（静岡） VS 山形ファイヴァンズ U15（山形）		
試合内容	終始山形が力の差を見せてリードし勝利した。		

日程	令和 8 年 1 月 5 日	会場	京王アリーナ TOKYO
審判クルー	CC:内藤 教子（山梨 A） U1:平尾（香川 A） U2:石塚 三穂子（滋賀 B）		
担当試合	North Wave（兵庫） VS Sprite（埼玉）		
試合内容	終始 Sprite が力の差を見せてリードし勝利した。		

日程	令和 8 年 1 月 6 日	会場	京王アリーナ TOKYO
審判クルー	CC:高野 直人（新潟 A） U1:平尾（香川 A） U2:小林 大輝（茨城 B）		
担当試合	京都精華学園中学校（京都） VS ISC PANTHERS（愛知）		
試合内容	前半は互角の戦いではあったが、後半に京都が持ち前の強さを発揮し差をつけて勝利した。		

3 大会を通して 《 学んだこと 感じたこと 県内審判に伝えたいこと 等 》

4年ぶりに今大会に参加させて頂きました。前回参加させて頂いた時に比べるとプレーヤーのスキルの部分やサイズの面でよりレベルが上がって来ているように感じました。自分たち審判もプレーヤーのスキル面などの理解を深めていかないとよりレベルの高いゲームを判定していくことができないと改めて感じることができました。

特に大会初日に感じた点ではありますが、スカウティング情報などがほとんどない中でゲームに臨むにあたってゲームの入りからチームのバスケットスタイルやキープレーヤーの把握などゲームを進めていく中で必要な情報をゲームを進めながら収集していかなければならない中でクルーで協力していく必要がありました。バスケット IQ、Referee IQ (RIQ) を駆使してクルーとコミュニケーションを取りながら情報を整理しクルーと協力してゲームを進めていくことができたと思います。

どのゲームでも自分自身が楽しめたことも良かったですし、ある試合でのクルーで「このクルーで1ゲームを担当できたことが楽しかったですし、コミュニケーションをたくさんとれて緊張しすぎることなくのぞめました。」とおっしゃってくださった B 級の方がゲーム後に話してくれました。自分は特に県内では B 級の方と吹く機会が多いのですが、1 人の上級審判員としてこのように思ってくれたことが非常に嬉しく思いました。これからも県内外問わず、1 人の上級審判員として一緒に担当させていただける方にこのように思っただけのように活動していきたいと思っています。

4 その他

この度は、派遣に際してご支援いただいた香川県バスケットボール協会の皆様に、心より感謝申し上げます。今回の経験を県内に還元できるよう、より一層活動に励んで参ります。引き続き、ご指導のほどよろしくお願い致します。